

# 保育園児とセミさがし2013



川崎市では、身の回りの生き物に目を向け、人と生き物とのかかわりについて考えるきっかけづくりとして、毎年市内のセミ発見情報を募集しています。

気温も30度を超える暑い日が続いた8月20日（火）に、川崎区の大師保育園へ伺い、園児達と「セミさがし」を行いました。

大師保育園では、この日のために事前にセミの絵本の読み聞かせや、セミ発見カレンダーを作成するなどセミについて学習していました。



セミを発見した日をカレンダーにして掲示していました



当日も、はじめにセミの名前当てクイズがあり、つづいて先生が撮影したセミの羽化の様子についてお話がありました。みんな興味津々で熱心に聞いています。その後は、セミの鳴き声クイズもあり、みんな大きな声でセミの名前を答えていました。みんなすっかりセミ博士です！

そしていよいよセミさがしに出発です  
大師公園案内図



今回セミさがしは  
さくらの園で行いました



今回のセミさがしは、大師公園で行いました。公園は広くて遊具もいっぱいありみんなのお気に入りの場所です。

公園に着くとすぐにセミの鳴き声も聞こえてきて、みんな大興奮。

「セミがいるよ！」と先生に教えてください。早速、先生は網を使ってアブラゼミ1匹をゲット！



セミの幼虫が出てくる  
地面の穴→

公園の桜の木がいっぱいある所に移動して、セミさがし開始です。地面を見ると、セミの幼虫が出てくる「穴」が開いています。



木の上の方を見て、「セミが一本の木に4匹もとまっている！」、「一枚の葉の裏に抜け殻が3個もついているよ！」といったみんなの声もあちこちから聞こえ、次々とセミの姿や抜け殻を見つけました。

捕まえたセミを手に持ち、「初めてセミを触った」と言っている子もいました。みんな積極的にセミさがしを楽しんでいました。

今回はアブラゼミ25匹以上、抜け殻150個以上を見つけることができました。セミさがし終了後、「楽しかった」というみんなの声も聞け、身近な生き物を観察する機会を通し、生き物に対する興味関心を養う良い機会となったと思います。

捕まえたセミは、みんなで観察した後  
逃がしてあげました



私達もみんなとセミさがしができて楽しかったです♪  
大師保育園の皆様ありがとうございました。

